

郷育カレッジ 受講生募集

郷育カレッジでは、地域の「ひと、もの、こと」を題材に、ふるさと、健康福祉、環境、生きがいなどさまざまな分野の講座を開催しています。

昨年度の郷育カレッジへのご参加ありがとうございました。全部で77回のさまざまな講座を開催しました。その中から、特に申し込みが多かった2つの講座を紹介します。

1位 令和元年
11月27日
開催

学ぼう！
フィリピン

申込者数 52人



▲フィリピンの文化を学びました

2位 令和元年
7月23日
開催

やさしい
折り紙

申込者数 50人



▲リスなどの動物を作りました

今年度は、7月から令和3年3月まで講座を開催する予定です。詳しくは、広報6月1日号に折り込むパンフレットでお知らせします。

応援しよう！ 柔道ルーマニアチーム

福津市と古賀市は柔道ルーマニアチームの東京2020オリンピック事前キャンプ地です。

問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5079



▲津屋崎武道館で稽古に励むキツウ・アンドレア選手(右)

オリンピック出場に向けて有力選手の紹介

オリンピックの柔道競技は、国際大会で入賞することで得られるポイントによる「ランキング制」によって出場権が与えられます。女子52kg級のキツウ・アンドレア選手は1月の大会で7位になるなど現在24位、男子100kg超級のシミオネスク・ヴラデュ選手は昨年10月の大会で7位になるなど現在19位です。両選手ともオリンピック出場に向けてまい進しています。

※世界ランキングは3月2日時点



▶親子で上体起こしの測定

体力チャレンジランキング inふくつを開催しました

小学生以上の人を対象に体力測定を行う「体力チャレンジランキング inふくつ」を2月23日に津屋崎中学校と津屋崎体育センターで開催しました。過去最多となる159人が参加し、市民のスポーツへの意欲向上を表す結果となりました。

測定種目は学校の授業でも実施するシャトルランや握力

体力チャレンジランキング inふくつ結果	
小学生の部 チャンピオン	
1年生	角沖 駿太郎さん
2年生	足達 湜さん
3年生	吉原 悠介さん
4年生	村上 舞衣さん
5年生	柏原 優芽さん ※小学生の部は男女混合
6年生	時安 咲歩さん
中学生～29歳の部 チャンピオン	
女性	玉井 幸明さん
30歳以上の部 チャンピオン	
男性	足立 憲正さん
女性	津隈 真梨加さん
スポーツ推進委員賞	
小島 雅子さん	

測定の他、スピードガンを使った球速測定なども行いました。測定結果が出ると、参加者は会場に掲示した大会の歴史最高記録と自分の記録を比べて一喜一憂し、保護者などの見学者からも歓声が上がっている場面が見られるなど、盛り上がりを見せていました。

体力測定の後には、今後の体力づくりに役立ててもらうため、各種目の記録だけでなく、偏差値や改善ポイントなどを表にして、参加者に配布

しました。この他にも、市レクリエーション協会によるニースポーツの体験や参加者全員でのダンスなど、さまざまな種類のスポーツを楽しみました。

また、ボランティアとして津屋崎中学校と福間中学校の生徒、合わせて30人が運営に携わり、このイベントを通して、市スポーツ推進計画の基本方針である「スポーツをしよう・みよう・ささえよう」を体現する場となりました。



私たちのふるさと福津。この福津という「郷」で学び、「育」つことができれば。そして、地域を育てていけたら。皆さんも一緒に「郷育」に取り組んでみませんか。

問い合わせ 市郷育推進課 ☎62・5078

2月の囲碁・将棋会 上位者のみ掲載、敬称略

福津市将棋同好会

	1位	2位
A	北原 秀誠	滝口 純一
B	神尾 弘行	徳丸 敬治
C	村本 健次	佐野 五郎
D	安波 寛	川上 四男美
E	札本 峯生	樫原 芳隆

連絡先 村上良明 ☎080・3973・8932

福津市実年囲碁会

	1位	2位
1	吉田 哲雄	的野 信行
2	斎藤 正俊	魚住 洋二
3	富永 直邦	今泉 武士
4	満生 忠雄	佐藤 辰夫
5	上別府 辰弘	中嶋 一
6	宮川 義信	桜井 峰治
7	本畑 通明	高島 正憲
8	武田 隆幸	城野 正雄
9	山本 正三	上野 象三
10	有岡 誠	牧田 英昭

連絡先 満生忠雄 ☎43・2420

福津市囲碁会

	1位	2位
1	大野 政嗣	尾崎 銀二
2	岩谷 巖	福田 豊
3	松尾 正久	満生 忠雄
4	松本 正美	山口 忠男
5	中島 賢明	中嶋 一
6	島崎 一彦	山本 正

連絡先 井本雅文 ☎090・9796・1099

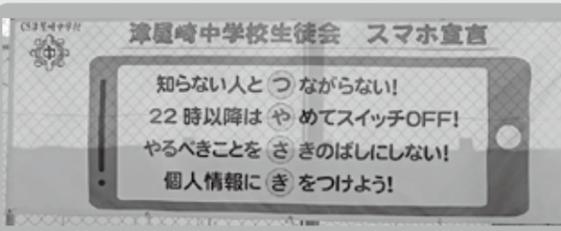
津屋崎囲碁同好会

	1位	2位
A	菅原 勝弘	魚住 洋二
B	富永 直邦	佐藤 辰夫
C	佐藤 亘弘	奥川 和孝

連絡先 永島和美 ☎52・5610

地域の日

今回は市青少年育成市民の会の活動を紹介いたします



▲津屋崎中学校生徒会によるスマホ宣言の横断幕

市青少年育成市民の会では、小中学校やPTAによる家庭教育力や規範意識の向上を図る活動に対して、その費用の支援をしています。各学校やPTAでは、家庭教育セミナーの講師への謝礼、文化祭の体験コーナーの材料費、中学校ブロックで取り組む「あいさつ運動」や「スマホ宣言」の横断幕作成などに活用しています。「志をもち、未来をたくましく切り拓く福津の子」の育成に向けて、今後も支援を続けていきます。

【短歌】
百年後の福津の空を眺めたし
完詠したる福津三十六景
子等、巣立ち宮座の御膳毎年
笹旗を背に幸多かれと
我が影に餌もとめ集う金魚たち
令和の年も健やかであれ

【俳句】
別々のななし続ける老い二人
川柳

加地 弘昌
阿部 英子
佐々木 和彦
都合 スミ
岩藤 廣子
諸富 洋子
宮本 瞳
安部 敏朗
藤井 和子
秀島 通子
塩田 睦
八田 作雄
古澤 佳代子
定松 潤子
阿部 孝利
内村 千枝子

【俳句】
大社餅手に温もりて初みくじ
初詣山の稜線鳥渡る
山の端に燃ゆる緋扇初日の出
七草の息吹き頂きなすなぐゆ
磯の香も混りし今朝の雑煮かな
大晦日行方くらます猫戻る
冬暖か青空に立つ皇帝ダリア
帯を解く指の先まで花疲れ
メジロ来た庭の水鉢そつと見る
亡き夫の湯タンポさめてはや九年
立ちこめし霧を破りて鷺来たる
引き潮に残りし小亀侘びしくもあり

心の歌

市内の愛好家の作品です。作品は数カ月1度募集し、募集時期はこのコーナーでお知らせします。

問い合わせ 福津市中央公民館 ☎43・2100